



# IIXIL 段窓排気ファン 取付け・工事説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

## ■施工・配線される方へのお願い

- この取付け説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障および不具合が生じた場合は、商品の保証をいたしかねますのでご注意ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲警告** …取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してケガをすることがあります。
- 交流100ボルト以外で使用しないでください。発火したり感電の原因となります。

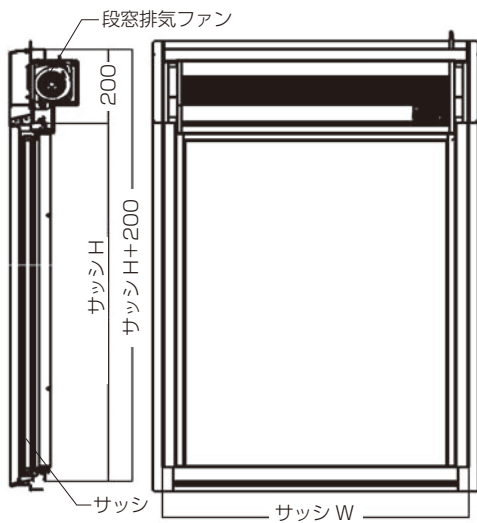
## ▲注意

- 配線工事は、電気設備基準や内線規定にしたがって、必ず電気工事士が確実に行ってください。漏電・感電・火災のおそれがあります。
- 台所など、炎があたるおそれのある場所には取付けないでください。変形による作動不良や火災の原因となるおそれがあります。
- 浴室など、湿気の多い場所には取付けないでください。感電や故障の原因となります。
- 電源ケーブル取付け穴については、開口部施工の際に必ず行ってください。漏電・感電・火災のおそれがあります。
- 必ず電源ケーブルは、施工した上部のまぐさの穴にとおしてください。漏電・感電・火災のおそれがあります。
- スイッチは同梱されておりません。別途市販品を手配してください。
- 配線は、スイッチOFFの状態です機器側が活電状態にならないように、電源線の白(接地側)を機器に直接つなげるよう配線してください。また、黒(非接地側)側にスイッチを設けて配線してください。感電のおそれがあります。
- 電源ケーブルは、ジョイントBOXなどを設けてVVF1.6コード(現場手配)にて必要な長さへ延長してください。漏電・感電・火災のおそれがあります。

## ■取付け上へのお願い

- 台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所には取付けないでください。部品の破損の原因となります。
- 50℃以上の高温になる場所には取付けないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- アース工事は必ず行ってください。漏電・感電のおそれがあります。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま製品部分をしっかり支持してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。(室内カバー)
- 取付けについては、サッシに同梱されている取付け説明書も合わせてご確認ください。

## ■製品組み込み図



## ■仕様

ファン性能			
主要部材材質	アルミ(A60635)		
性能	定格電圧 V	100	
	定格周波数 Hz	50/60	
	強(夏)・弱(冬)切替え	強運転	弱運転
	定格消費電力 W	9/11	5/6
	風量(気圧 0Pa時) m <sup>3</sup> /h	104/102	71/68
	比消費電力 W/m <sup>3</sup> /h	0.09/0.11	0.07/0.09
	騒音 dB(A)	35/34	25/25
モーター標準寿命	設計上の標準使用期間 10年		
保証期間	電装部	購入後1年間	

## ■部品一覧表

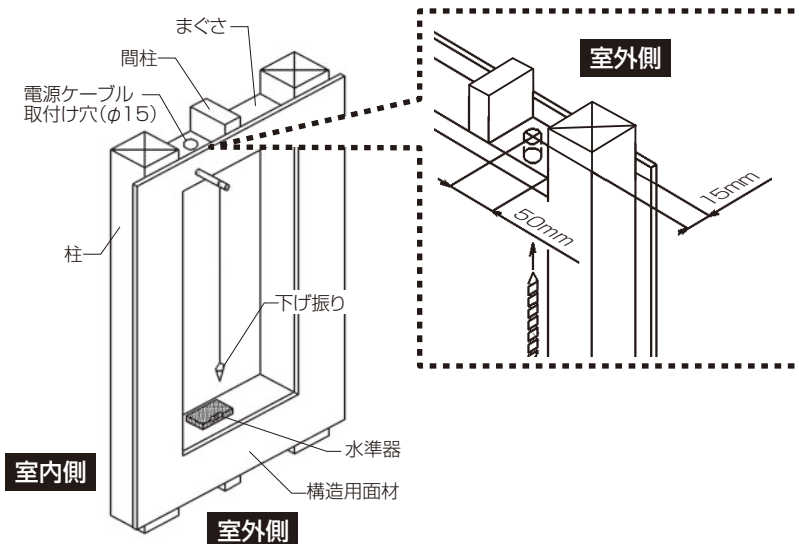
① 縦枠連結材施工ねじ	㊦ 本体施工釘	① 上枠固定ねじ
		
低頭ねじ φ3.1×25	スクリー釘 #14×38	皿木ねじφ3.1×16

## ■施工業者さま向け 施工方法

### ●お願い

※取付けについては、サッシに同梱されている取付け説明書もあわせてご確認ください。

- ①下げ振り・水準器などを使用し、開口部のねじれ・水平・垂直を必ず確認してください。
- ②上部まぐさに電源ケーブル取付け穴(φ15)をあけてください。



### ▲注意

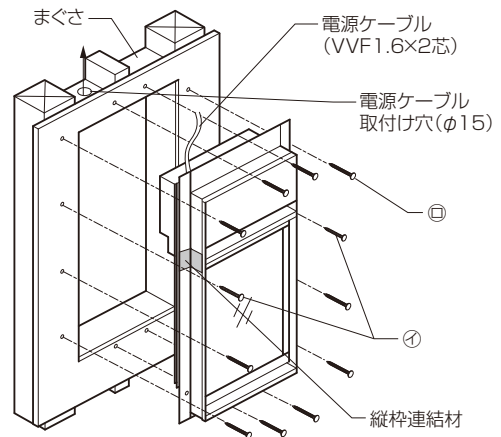
- 電源ケーブル取付け穴については、開口部施工の際に必ず行ってください。漏電・感電・火災のおそれがあります。

③本体の縦枠連結材を使用し、①縦枠連結材施工ねじで躯体に取付けてください。サッシ部はサッシに同梱されている釘を使用してください。

※電源ケーブルは、上部まぐさにあけた電源ケーブル取付け穴におしてください。

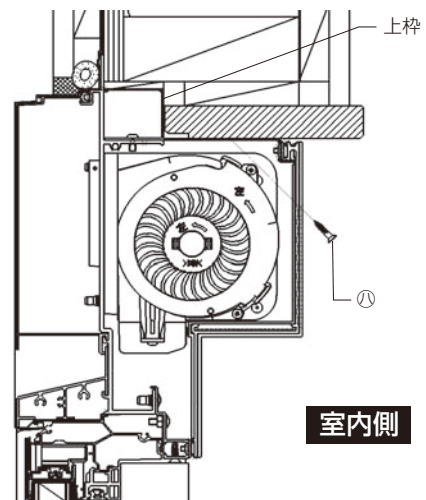
**▲ 注意**

●必ず電源ケーブルは、施工した上部のまぐさの穴におしてください。漏電・感電・火災のおそれがあります。



④①上枠固定ねじで額縁と上枠を固定してください。

※クロス巻き込み仕様などの額縁がない場合は、別売りのアングル取付けねじ (φ 3.1 × 28) などを使用し、確実に固定してください。



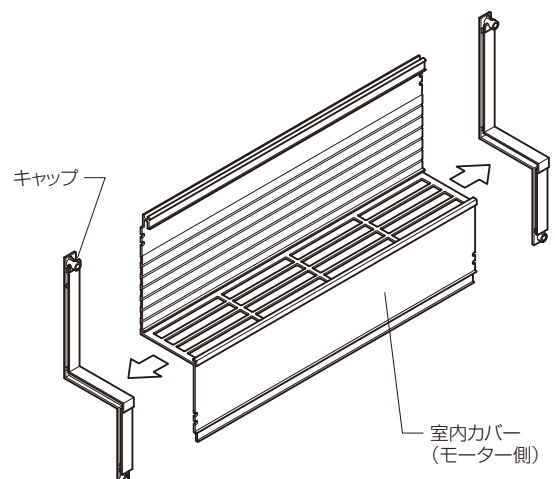
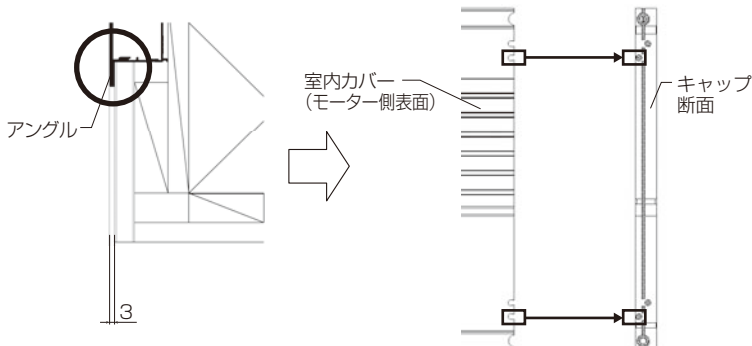
⑤室内カバーを取付けてください。

※出荷時はクロス巻き込み仕様の状態です。額縁納まりの場合は室内カバーが納まり上、出っ張りますので、キャップの左右を入れ替えてください。


**【アングルが出っ張る場合】**

キャップの溝の深い方をかん合します。(出荷状態)

●キャップの溝の浅い方のかん合図 (クロス巻き込み仕様)

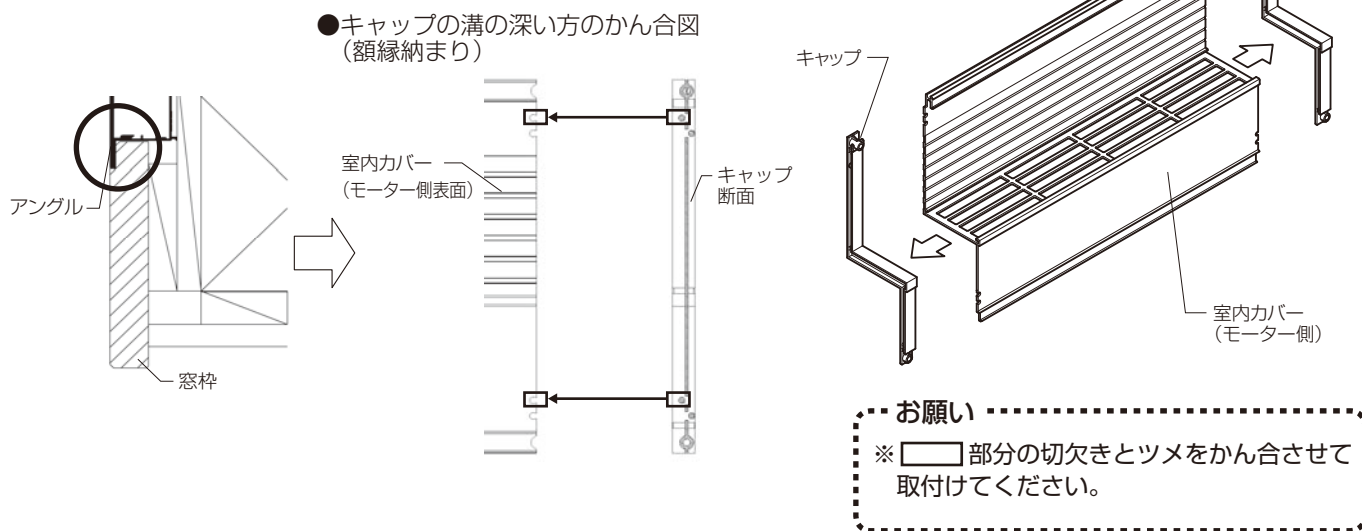


**お願い**

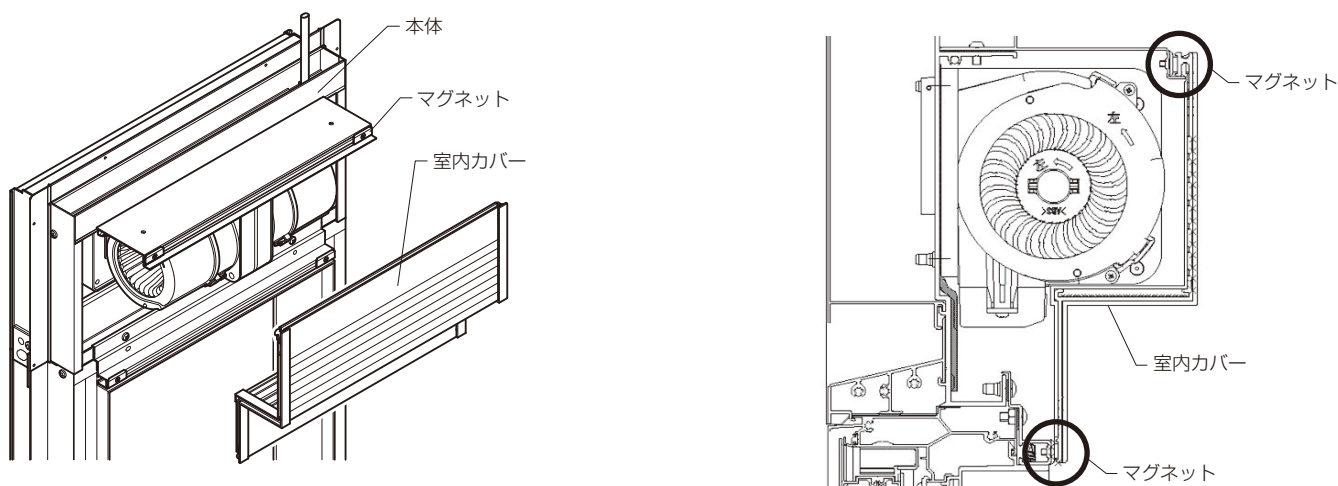
※  部分の切欠きとツメをかん合させて取付けてください。

**【アングルが隠れる場合】**

出荷状態からキャップの左右を交換し、溝の浅い方へ差替えてください。

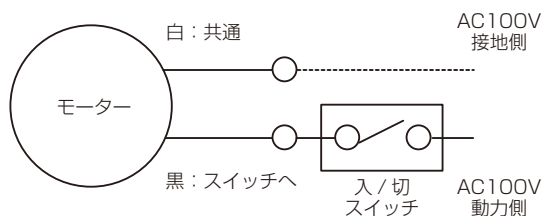


⑥室内カバーを上下4個所のマグネットが密着するよう水平に取付けてください。

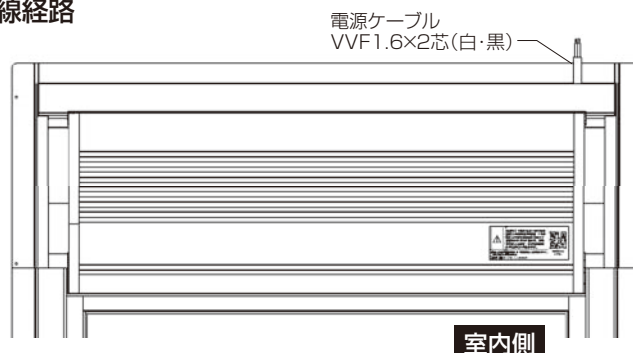


**■電気工事者さま向け 施工方法**

**■結線図**



**■配線経路**



**▲注意**

- スイッチは同梱されておりません。別途市販品を手配してください。
- 配線は、スイッチOFFの状態でも機器側が活電状態にならないように、電源線の白(接地側)を機器に直接つなげるよう配線してください。また、黒(非接地側)側にスイッチを設けて配線してください。感電のおそれがあります。
- 電源ケーブルは、ジョイントBOXなどを設けてVVF1.6コード(現場手配)にて必要な長さへ延長してください。漏電・感電・火災のおそれがあります。